



公益社団法人

3.11 メモリアルネットワーク

命をつなぐ 未来を拓く

災害と教育 - 伝承実践交流会 2025

# 災害に向き合う教育の未来

## ～あのとき子どもだった教員・世代が語る～

2025年8月30日(土) 13:00～17:00

**参加無料**

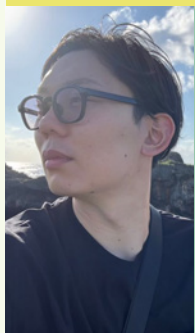
<現地>

TKP 仙台青葉通カンファレンスセンター 7C  
仙台市青葉区一番町2丁目4-1 青葉通パークビルディング 7階

<オンライン>

申込後に zoom 参加用 URL を送付します

### <報告> 「震災の体験と学んだことを伝えたい」 その願いをどう共有するか



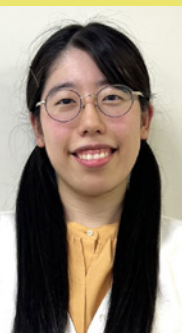
**岩手**

岩手県立大槌高校 教員  
**佐藤 諒さん**  
東日本大震災当時  
黒沢尻北高等学校 1年生



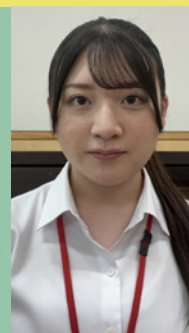
**宮城**

宮城県大崎市立  
古川第四小学校 教員  
**佐々木 亮さん**  
東日本大震災当時  
石巻高校 2年生



**福島**

福島大学 学生  
**宍戸 結実さん**  
東日本大震災当時  
伊達小学校 1年生



**宮城**

宮城教育大学 学生  
**高橋 輝良々さん**  
東日本大震災当時  
門脇小学校 1年生

### <特別報告> 能登半島地震後の防災教育



石川県穴水町立  
穴水中学校 校長  
**廣澤 孝俊さん**



### 参加申込

- 参加無料・要申込
  - 現地参加は先着順(60名)
- QRコードからお申込みください。  
ご不明な点はお問合せください。



<https://forms.gle/7ReHwNsq5rbctGq86>

### 開催趣旨

震災伝承関係者と教育関係者、震災を学びに変える若い世代での交流、能登半島地震等も含めた災害伝承も視野に交流の輪を広げ以下の課題解決に取り組みます。

- 【意義の確認】教育現場、あるいは伝承現場の実践で何を伝えようとしているのか
- 【教育的価値の確認】子どもたち、あるいは学校での手応えはどうか
- 【体験意味付けの確認】自分自身はそこから何を得ているのか
- 【課題の議論】災害後の世代とともに向き合うために、何が課題で、何が必要か

### 会場

<現地>

TKP 仙台青葉通カンファレンスセンター 7C  
仙台市青葉区一番町2丁目4-1 青葉通パークビルディング 7階

<オンライン>

申込後に参加 URL を送付します



※12:45 開場

13:00～13:05 「開会挨拶」

<報告>

13:05～13:20 佐藤 諒さん(大槌高校 教員)

13:20～13:35 佐々木 亮さん(古川第四小学校 教員)

13:35～13:50 高橋 輝良々さん(宮城教育大学 学生)

13:50～14:05 宍戸 結実さん(福島大学 学生)

<特別報告>

14:05～14:30 廣澤 孝俊さん(穴水中学校 校長)

14:30～14:40 休憩

14:40～15:50

「パネルディスカッション」 石川、岩手、宮城、福島の登壇者

15:50～16:45 「参加者グループディスカッション」

16:45～16:50 閉会

※終了後に懇親会を予定

後援

石川県穴水町教育委員会  
岩手県教育委員会、福島県教育委員会  
宮城県教育委員会、仙台市教育委員会

主催  
(問合せ先)

〒986-0834 宮城県石巻市門脇町 5-1-1  
☎0225-98-3691 ✉info@311mn.org  
<https://311mn.org/>